

ウルドゥー語の辞書

1 ウルドゥー語・日本語辞典

- ① 鈴木斌・麻田豊編 『[ウルドゥー語常用 6000 語](#)』（大学書林,1980）400pp.
- ② 加賀谷寛編 『[ウルドゥー語辞典](#)』（大学書林,2005）1592pp.

①は辞書というよりも語彙集であるが、ハンディーであり、初学者が使用するのに適当なものである。

②は本格的な辞書であり、見出し語が約 18000 語、派生語、複合語が約 27500 語ある。2 年生以降のウルドゥー語学習では是非ともこの辞書を活用するようお薦めする。初学者はウルドゥー語の接辞についての知識を一通り学んだあと、使用することが望ましい。編者の方針で、英語からの借用語がほとんど収録されていないので、それは③、④などで補う必要がある。

2 ウルドゥー語・ウルドゥー語辞典

- ③ Wāris Sarhindī, *Ilmī Urdū Luġat*, 2nd ed. (Lahore : Ilmī Kitābxāna, 1979) 1626pp.
- ④ *Urdū Luġat (tārīxī usūl par)*, 22 vols (Karachi : Urdū Luġat Borḍ , [1977-2010])

③は一卷本の辞典として現在入手できるものの中で最も優れていると言えるだろう。

④は質・量ともに最大の辞書であり、様々な文献を精読する際に、この辞書を参照する必要がある。

3 日本語・ウルドゥー語辞典

- ⑤ 鈴木斌・麻田豊編 『[日本語ウルドゥー語小辞典](#)』（大学書林,1992）828pp.

作文するさいに是非とも必要になる後置詞＋動詞（句）の連語についての記述も詳しく載っており、非常に役立つ。

ウルドゥー語の辞書についての詳しい情報は、石井米雄編『[世界のことば・辞書の辞典 アジア編](#)』（三省堂,2008）のウルドゥー語の項を参照されたい。

(2011 年 2 月 萩田 博)